

生涯学習

<生涯学習>

施策展開の方向及び主要事業	38
啓発事業	40
生涯学習センター	40
青少年教育	41
成人教育	42
南部児童文化センター	43
南部青少年センター	43
公民館	45
図書館	47
文化財	48
埋蔵文化財調査センター	50
千葉市の文化財一覧	52
加曽利貝塚博物館	54
郷土博物館	56
千葉市科学館	57

生涯学習

■施策展開の方向及び主要事業

1 学習成果が「生きる」地域づくりを進める

生涯学習振興

市民の学習活動を支援するため、生涯学習推進計画に基づき、生涯学習活動を推進する。

社会教育振興

市民の自主的・自発的な学習活動を支援するため、多様な学習ニーズや現代的な課題に対応した施策を展開する。
放課後子ども教室推進（再掲）

子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めるため、地域の参画を得て「放課後子ども教室」を全ての小学校で実施する。

2 市民生活や地域社会の課題を「学ぶ」機会を提供する

生涯学習センター管理運営

市民の学習活動を総合的に支援するため、生涯学習の拠点となる生涯学習センターの管理運営を行う。

- (1) 生涯学習情報提供・学習相談の充実
- (2) 生涯学習事業の推進
- (3) 生涯学習ボランティアの育成・支援
- (4) メディア学習の推進

公民館管理運営

社会教育を含めた生涯学習の拠点施設として、地域住民の多様化する学習ニーズに対応した学習機会を提供することにより、市民サービスの向上に努める。

- (1) 各種学級・講座
家庭教育、少年教育、成人教育等
- (2) 図書室運営
- (3) 公民館維持管理

南部青少年センター管理運営

青少年が主体的に自己の技能や教養の向上を図ることができる場や機会を提供するとともに、多様な主体に学習成果の発表の場を提供し、学習を通じた異世代間のふれあいや交流を支援する。

- (1) 各種講座開催
- (2) 施設維持管理

3 学びを「支える」環境づくりを進める

特別教室開放

土・日曜日に小学校の特別教室を地域活動、文化活動、生涯学習などの場として区民を対象に開放する。

- ・瑞穂小学校（花見川区）
- ・扇田小学校（緑区）
- ・海浜打瀬小学校（美浜区）
- ・緑町小学校（稲毛区）
- ・星久喜小学校（中央区）
- ・都賀の台小学校（若葉区）※平成 26 年 10 月から開始予定

公民館改築

老朽化の激しい犢橋公民館の改築を行う（平成 26 年度は基本設計。平成 30 年度供用開始予定）。

公民館改修

加曽利公民館のトイレ改修工事、山王公民館、若松公民館の屋根防水改修工事、幕張本郷公民館の受変電設備改修工事などを行い、老朽化が進んでいる公民館の施設環境の充実に努める。

図書館管理運営

図書資料の整備を進め、身近で頼れる市民の図書館として充実した図書館サービスを提供するとともに、子ども読書活動推進計画（第2次）に基づく子ども読書活動の推進、良好な読書環境を提供するための計画策定を実施する。

- (1) 図書資料整備
- (2) 図書館維持管理
- (3) 子ども読書活動の推進
- (4) 千葉県読書環境整備計画策定
- (5) デジタル化した郷土資料の提供

科学館管理運営

科学に関する知識の普及・啓発と青少年の創造力の育成を図り、市民文化の発展に資するため、参加体験型科学館の管理運営、ボランティア育成などを行う。

科学フェスタ

市民が日常生活の中で科学・技術を身近に感じることができる総合的な科学の祭典として、科学フェスタを開催する。

未来の科学者育成プログラム

未来の科学者を目指す生徒を育成するために、科学に興味がある中学生・高校生に対し質の高い学習プログラムを提供する。

博物館管理運営

貴重な文化財などの資料を収集、保管、展示するとともに、資料に関する調査研究を行う。

- (1) 加曽利貝塚博物館管理運営
- (2) 郷土博物館管理運営

博物館整備

国の特別史跡指定を目指す加曽利貝塚の環境整備を行うとともに、老朽化が進んでいる博物館設備の改修などを行う。

市史編さん

史料を基に千葉市の歴史を明らかにし、市民の郷土理解を深め、本市の歴史を後世に伝える。特に失われつつある近現代史料の収集調査を重点的に行う。

- (1) 千葉市関係史料の調査・収集・整理
「千葉市史 資料編 近現代」史料収集調査
- (2) 普及活動（市史研究講座・古文書講座ほか）

埋蔵文化財調査センター関係

埋蔵文化財の調査、保管及びその活用を図るため、埋蔵文化財調査センターの管理運営を行う。

- (1) 緊急発掘調査
- (2) 埋蔵文化財調査センターの管理運営

加曽利貝塚出土資料再整理

加曽利貝塚の国の特別史跡への指定申請に向け、出土資料の再整理を実施する。

■啓発事業

生涯学習情報誌「ちばまなびの森」を発行し、特集記事、イベント情報等を掲載し、生涯学習を総合的にPRする。

- ・年3回発行（7月、11月、3月）
- ・公民館、図書館、コミュニティセンター、区役所などにおいて、市民に配布。ホームページでも閲覧可能。

■生涯学習センター

生涯学習センターは、市民の主体的で創造的な学習活動を支援するため、関係機関との連携を強化するとともに、調査研究機能や学習プログラムの充実、学習情報の提供、相談体制の整備・充実など、生涯学習を総合的に推進する事業を展開している。

(1) 事業の概要

先進的な学習プログラムを実施し、地域から学ぶ実践的な学習講座を展開する。

また、ボランティア活動等を支援するための体験的な学習講座を実施している。

(2) 施設の利用状況（平成25年度）

(ア) 中央図書館・生涯学習センター入館者数	1,132,938人
(イ) 駐車場利用台数	191,924台
(ウ) 施設利用件数(施設開館日数347日・18施設)	11,346件
(エ) マルチメディア体験施設使用状況	31,436人

(3) 生涯学習相談件数（平成25年度） 2,388件

(4) 視聴覚教育機器・ソフト貸出事業（平成25年度）

16mm映写機ほか9機種	878件
16mmフィルムほか2種	546本
利用相談件数	5件

(5) 学習事業（平成25年度）

(ア) 指定管理事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
ちばカレッジ・地域学推進事業	ちばに生きる。～街・食・祭からのヒント～ ほか	1,232
現代的課題学習	シニアのためのわかがえり塾、大学生のためのキャリアプランニング講座、わらべうたと絵本の会、子どもチャレンジ教室 ほか	3,445
指導者の養成	生涯学習指導者研修 基礎研修・実践研修、学校地域支援者研修、生涯学習コーディネーター養成研修、公民館職員研修、スタッフ研修 ほか	637
学習ボランティア活動支援	施設ボランティア養成講座、まなびサポーターによる講座 ほか	1,403
研修生等受け入れ	社会体験派遣研修、中学生職場体験学習、インターンシップ ほか	93
パソコン学習	初・中・上級パソコン講座、ボランティアによる講座 ほか	6,331
視聴覚事業	16ミリ映写機操作講習会、木曜名画座ほか	9,319
メディアリテラシーの学習	おたくは大丈夫？ケータイ・スマホのネットライフ	11
情報端末機器に関する学習	はじめよう！スマートフォン ほか	58
市民の学習活動への支援	市民自主企画講座	495
学習成果の発表の機会の確保	まなびフェスタ2013、やすらぎのアトリウムコンサートほか	4,228

(イ) 自主事業

事業分類	実施事業	延受講者数(人)
市民の学習ニーズに合わせた講座等の実施	親子でエコ・クッキング、手作りバレンタインチョコに挑戦、市内大学公開講座、埋蔵文化財に関する講座 ほか	1,499
施設をPRするために有効なイベントの開催	ニューフィル千葉による室内楽～夏の夜の遙かな調べ～、第22回ちば音楽コンクール、著名人等による講演会・イベント ほか	1,714
生涯学習の発信拠点としての展示等の開催	千葉公園紹介展示、写真で見る千葉市の遺跡、埋蔵文化財ロビー巡回展、「ちば」に関する地域学展示 ほか	—

(6) 視聴覚ライブラリー

視聴覚メディア（マルチメディア機器）を活用した効果的な学習・教育活動を推進、奨励するため、小・中学校、公民館、社会教育団体等に対して、視聴覚教材、機材の貸出、16ミリ映写機操作講習会を実施した。

また、視聴覚教材を計画的に購入し、ライブラリーの充実を図った。

視聴覚教材・機材保有状況（平成26年4月現在）

教材	16ミリ映画フィルム	1,024本
	8ミリ映画フィルム	101本
	ビデオソフト（VHS）	1,020本
	スライド	42組
	DVD	264本
機材	16ミリ映写機	5台
	OHP	2台
	OHC	1台
	スクリーン	8本
	ビデオプロジェクター	8台
	スライドプロジェクター	1台
	ビデオデッキ	3台
	DVDデッキ	7台
	ダブルデッキ	2台
	暗幕	10枚
	外部スピーカー	11台

■青少年教育

南部児童文化センター及び各地区の公民館等を拠点として、次代を担う少年少女が、心身ともに健全で創造性豊かに成長することを目的として、各種の少年教育事業を実施している。

1 事業一覧

事業名	事業数	開催期間	内容	会場
少年少女科学クラブ	1	6月～3月	基礎工作、生活、学習、安全をテーマとしたアイデア工作等	科学館
チバシティアストロクラブ	1	6月～2月	星や宇宙に親しむクラブ活動	科学館 他
少年教室・講座	270	4月～3月	子どもチャレンジ広場、子ども科学教室 他	南部児童文化センター 公民館 他
親子教室・親と子のつどい	32	4月～3月	親子体験学習、親子料理教室、親子陶芸教室 他	南部児童文化センター 公民館 他

■成人教育

1 家庭教育学級、成人大学、成人教育講座等

明日の豊かな市民生活のために、成人を対象とした幅広い学習の場を設け、自主的な共同学習の機会を提供している。

事業名	事業数	開催期間	内 容	会 場
家庭教育学級等	95	通年	それぞれの時期、立場にある親を対象とし、家庭教育の意義、家庭・親のあり方、子どもの発達段階の理解、望ましい子育て等を学習し、家庭教育の振興に資する。	公民館
子育て親育ち講座等 ※文部科学省補助事業	9	9月～2月	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方について考える機会とする。保育所、小学校、公民館において実施。	保育所 小学校 公民館
成人教室、講座等	239	通年	現代的課題に関する講座、ボランティア養成、パソコン講座、郷土史講座、リサイクル講座 他	公民館 南部児童文化センター 他
女性教室、講座等	23	通年	女性のためのセミナー、アクセサリ教室 他	公民館
高齢者教室、講座等	53	通年	高齢者携帯電話活用術、介護予防講座 他	公民館
コンサート、講演会等	42	通年	地域交流講座、ふれあいコンサート 他	公民館

2 社会教育関係団体・グループ育成

社会教育関係団体・グループの各種活動の充実を図るため、求めに応じて指導助言にあたりるとともに育成に努めている。

(1) 社会教育関係団体一覧

区 分	団 体 名	団 体 数	会 員 数
青年団体	千葉市青年協議会	11	291
女性団体	千葉市地域婦人団体連絡協議会	5	120
	千葉市女性グループ連絡会	15	200
	千葉市女性団体連絡会	6	294
成人団体	千葉市PTA連絡協議会	111	45,726
	千葉市高齢者学習団体連絡協議会	11	125
	千葉市ボランティアグループ連絡会	7	105
	公民館クラブ・サークル	2,122	26,615
	千葉ユネスコ協会	1	100

(2) 育成事業一覧

区 分	事 業 区 分	事業数	内 容
青年団体	青年協議会育成事業	4	親子三代夏祭り協力、成人を祝う会 等
成人団体	千葉市PTA連絡協議会事業	6	ブロック研修会、PTA学級、広報担当者講習会、広報コンクール、広報紙発行、各種研修会派遣
	高齢者学習団体連絡協議会事業	4	学習発表会 等
	公民館クラブ・サークル等の連絡会事業	42	公民館文化祭
	公民館クラブ・サークル育成事業	20	サークルリーダー研修会 等
	千葉ユネスコ協会事業	3	七夕祭り、太巻き祭りずし研修会、ひな祭り

■南部児童文化センター

次代を担う子どもたちを、文化的で人間性豊かにはぐくむため、少年教室をはじめ多様な学習機会の提供に努めている。

また、異年齢集団の中で自主性や社会性の伸長を図るべく活動している少年団体に対して、その充実・発展のため指導・援助をしている。

さらに、生活文化の向上、地域連帯感の醸成等を図るため成人教育事業を実施、サークル活動や集会の場としても広く利用されており、地域の生涯学習拠点施設としての役割も果たしている。

1 事業の概要

(1) 少年教育事業

- ① 少年教室・講座の実施
- ② 子ども会等の少年団体の育成
- ③ 児童図書室の運営
- ④ 自己学習室の開放

(2) 成人教育事業

- ① 成人教室の実施
- ② サークル等団体の育成



▲子ども卓球教室（南部児童文化センター）

2 施設利用の概要(平成 25 年度)

(1) 講習室等の利用状況

施設	開館日数	利用回数	日平均	利用人数	日平均
講習室、ホール等	359 日	822 回	2.28 回	11,930 人	33.2 人

(2) 図書室・ホール利用状況

施設	小学生	中学生	計
児童図書室	203 人	112 人	315 人
卓球利用	247 人	1,352 人	1,599 人

■南部青少年センター

青少年が、主体的に自らの教養や技能を高めるとともに、学習や文化活動等を通して仲間づくりのできる場や機会の提供に努めており、地域の自治・社会福祉活動の場としても幅広く活用されている。

また、市民相互のふれあいによる学習活動を通じた新たな可能性と価値を生み出す地域づくりに寄与するため、学習成果の発表と異世代交流の場や機会を積極的に提供し、次代を担う青少年の健全育成を支援している。

1 運営方針

(1) 社会の変化や青少年のニーズに応える創意工夫に満ちた事業の企画と実践に努める。特に、第4次千葉市生涯学習推進計画の施策展開の方向性を踏まえた青少年センターに求められる施設機能の充実に向け、効果的な事業展開を進める

- ① セルフモニタリング等により利用者ニーズを的確に把握し、事業内容や実施方法の積極的な見直しを行う。
- ② 異年齢集団による活動や異世代の交流活動を支援し、青少年の健全育成を図る。
- ③ 青少年・市民等の生涯学習活動の成果発表の場や機会を積極的に提供する。
- ④ 優れた講師の活用とサークル活動の支援と育成を図る。
- ⑤ 青少年育成に係る他機関やNPO等の市民団体と連携した事業の企画・実践により、事業の質的向上を図る。
- ⑥ 社会福祉協議会、自治会、子ども会、ボランティア団体など地域の各種団体との連携を強化し、地域住民の利用促進を図るとともに、地域に開かれた事業を展開する。
- ⑦ みやこ図書館白旗分館と白旗エリア子どもルームとの連携を強化し、複合施設としての利点が活かせるよう各種事業の工夫改善を図る。

(2) 学習情報の効果的な提供に努める

- ① 広報活動の推進と方法の工夫により、積極的な情報発信を図る。
- ② 他機関や団体との連携の強化による学習情報の収集、活用、提供に努める。

(3) 施設・設備の整備と有効活用を図る

- ① 施設・設備の保守及び管理の徹底、迅速適切な修繕により、不具合や事故を防止する。
- ② 青少年や市民等の生涯学習活動の成果発表の場として施設・設備が有効活用されるように利用者の立場に立った施設整備に努めるとともに、貸し出し方法の改善等利用者サービスの向上を図る。
- ③ 利用者への利用技術の伝達や指導の徹底を図る。

(4) 災害時における利用者の安全を第一に、防災計画の強化を図る

- ① 各種保守点検を確実に実施し、改善が必要な事項には適切に対処する。
- ② 防災計画や災害発生時の対応マニュアルに基づく避難訓練を適切に実施し、災害時における利用者の安全を確保できるようにする。
- ③ 災害発生時の対応マニュアルに基づく避難誘導の徹底を図る。

(5) 職員の資質向上を図り、社会教育施設として市民サービスの向上を図る。また、管理運営経費等の効果的な執行を心掛ける

- ① 市民への信頼に応える明るく、親切、丁寧、迅速な対応を心掛ける。
- ② 計画的な職員研修による職員のスキルアップを図る。
- ③ 社会教育施設の職員としての自覚と誇りを持ち、各種事業の実践にあたる。
- ④ 責任ある業務処理と風通しの良い明るい職場づくりを行う。
- ⑤ 光熱水費、消耗品費など必要経費の節減と効率的な執行を心掛ける。

2 事業の概要

事業名	主な内容	実施期間
施設貸出	ホール・講習室・録音室・レッスン室・視聴覚室・料理実習室等の貸出し	通年
わくわくカレッジ	青少年・一般を対象としたフラワーアレンジ・料理・ヨガ等の講座	4月～3月の土曜日等
ゆめチャレンジ	施設利用青少年団体等による成果発表会	1月
舞台照明・音響講習会	青少年・一般を対象としたホールの照明・音響設備の操作講習会	随時
ときめきサタデー	在学青少年を対象としたフラワーアレンジ・お菓子づくり等の講座	4月～3月の土曜日等
サマーチャレンジ	小学生を対象とした工作教室	夏休み期間

3 年間利用状況(平成 25 年度)

開館日数 293 日

(1) 主催事業

	在学青少年対象	青少年・一般対象		合計
	講座関係	講座関係	育成関係	
実施回数	21	20	7	48
参加人数	367	320	846	1,533

(2) 貸出事業

	青少年	一般	教育関係	官公署	合計
利用回数	1,124	2,292	128	108	3,652
利用人数	7,052	11,812	9,667	3,316	31,847

4 利用方法

(1) 施設貸出

- 期 間 通年(但し、月曜日・国民の祝日・年末年始を除く)
- 時 間 午前9時から午後9時まで(但し、小・中学生については、午前9時から午後5時まで)
- 対 象 市内在住・在勤・在学の青少年及び青少年団体並びに一般
- 受 付 青少年は利用の1か月前から前日まで、一般は2週間前から前日まで
登録済みの団体(者)は電話による仮予約ができる
- 利用料 無料

(2) 主催事業

- 市政だより、ホームページ、学校・官庁・関係機関等へ「ちらし」の配布、ポスター掲示等により募集する。
- 申し込み受付は、来所、電話、往復ハガキで行い、受講者は、先着順または抽選により決定する。
- 受講料は無料。但し、教材費相当額を参加者負担とする。

■公民館

「ゆとりと活力ある都市づくり」を目指す本市では、社会教育を含めた生涯学習の拠点施設として公民館を設置し、地域住民の多様化する学習ニーズに対応した学習機会を提供している。

生活文化の向上や住みよい地域社会づくりを推進するために次の施策を展開する。

- ① 地域住民の連帯感や自治意識を醸成する。
- ② 地域住民の学習要求や生活課題の解決を援助する。

1 公民館の設置概要

本市の公民館は、原則として1中学校区に1館を設置する方針で整備を進めている。

2 事業の概要

公民館は、市民のだれもが、いつでも、どこでも生涯にわたり学べる学習機会を提供している。

ここでは、居住区の特性や社会教育課題の発見に努め、地域連帯の輪を広げるとともに、人と人との結びつきを強めていく各種事業を企画・実施している。

なお、主催事業や各種活動をまとめると、以下の通りである。

(1) 少年教育事業

- ① 少年教室・講座の実施
- ② 親子教室、親と子のつどいの実施

(2) 成人教育事業

- ① 家庭教育学級・講座の実施
- ② 女性学級、女性教室・講座の実施
- ③ 成人教室・講座の実施
- ④ 高齢者学級・教室の実施

(3) 公民館クラブ、団体の育成

公民館の学級・講座から自主的にクラブを結成したり、地域の有志で組織したりしたクラブ等が、公民館を拠点に活動している。それらのクラブ、団体の自主的活動や文化祭等の援助をはじめ、地域の子ども会や公民館クラブ等の指導者講習会を開催し、育成に努めている。

(4) 情報の提供

地域住民の自主的な社会教育活動を促進するため、市政だよりへの掲載や公民館館報等を発行し、学習機会や学習の場などに関する情報を提供している。

3 施設の利用状況

(1) 年度別公民館利用状況 (小数点以下四捨五入)

年 度	年間利用者人数(人)	日平均利用者人数(人)	利用回数(回)	日平均利用回数(回)
21年度	1,236,779	3,445	97,616	272
22年度	1,184,309	3,299	96,212	268
23年度	1,173,183	3,259	96,944	269
24年度	1,185,863	3,249	99,375	277
25年度	1,140,861	3,178	97,281	271

(2) 公民館利用状況 (平成 25 年度)

開館日 359 日

(小数点以下四捨五入)

館名	主催事業等参加者(人)	利用人数(人)	日平均(人)	延利用回数(回)
松ヶ丘	1,821	34,299	96	2,758
生浜	1,580	21,039	59	1,950
新宿	1,928	31,571	88	3,484
宮崎	1,716	25,259	70	1,997
葛城	1,655	13,740	38	1,286
末広	1,811	17,679	49	1,689
椿森	957	13,001	36	1,097
川戸	1,287	14,932	42	1,366
星久喜	1,203	16,323	45	1,352
幕張	6,081	45,406	126	3,346
花園	5,024	47,693	133	3,373
犢橋	1,240	11,267	31	1,191
検見川	1,751	24,730	69	2,342
花見川	1,514	24,809	69	1,907
さつきが丘	1,413	16,938	47	1,049
こてはし台	1,730	18,976	53	1,664
長作	939	14,297	40	1,168
朝日ヶ丘	1,443	18,800	52	1,600
幕張本郷	2,287	27,495	77	2,355
小中台	1,341	44,451	124	3,583
黒砂	2,814	38,994	109	3,017
轟	2,874	37,250	104	2,909
稲毛	434	29,181	81	2,083
千草台	1,819	17,360	48	1,508
草野	422	14,850	41	1,391
山王	1,697	16,358	46	1,523
都賀	1,366	14,021	39	1,081
緑が丘	734	17,945	50	1,570
千城台	1,718	44,848	125	3,885
更科	593	10,733	30	1,436
白井	1,017	16,549	50	2,003
加曽利	759	11,815	33	1,215
大宮	2,349	24,064	67	2,030
みつわ台	1,968	30,027	84	2,294
若松	2,230	18,499	52	1,635
桜木	1,774	25,114	70	2,420
誉田	2,668	36,410	101	3,007
椎名	1,722	13,580	38	1,548
土気	927	21,653	60	1,786
越智	1,856	18,103	50	1,986
おゆみ野	2,226	42,567	119	3,605
稲浜	1,814	41,087	114	3,523
幕張西	2,498	25,080	70	2,111
磯辺	1,254	13,850	39	1,246
幸町	1,844	22,741	63	2,288
高浜	1,618	20,660	58	1,764
打瀬	432	34,817	97	1,860
合計	83,706	1,140,861	68	97,281

4 公民館図書室資料の整備状況

(平成 25 年度)

館名	蔵書(冊)	雑誌(誌)	新聞(紙)	蔵書中 児童書数(冊)
生浜	17,900	8	1	7,613
幕張	20,998	7	1	7,780
検見川	27,988	8	1	11,245
さつきが丘	24,859	3	1	9,336
長作	22,710	8	1	9,942
朝日ヶ丘	23,389	4	1	8,892
千草台	25,847	6	1	9,372
草野	24,138	3	1	9,315
山王	24,615	6	1	9,911
都賀	25,219	7	1	8,888
緑が丘	18,423	5	1	6,357
更科	17,004	9	1	7,527
大宮	24,324	3	1	8,298
みつわ台	24,234	6	1	9,194
若松	26,317	6	1	10,136
桜木	23,590	8	1	7,936
誉田	33,418	7	1	12,418
越智	19,349	5	1	7,858
幕張西	22,494	2	1	8,297
磯辺	22,241	6	1	11,782
幸町	51,026	6	1	17,416
合計	520,083	123	21	199,513

5 公民館図書室の図書貸出し状況、開館日数

(平成 25 年度)

館名	図書			開館日数 (日)
	一般	児童	合計	
生浜	24,601	17,569	42,170	343
幕張	60,700	31,883	92,583	343
検見川	35,389	25,872	61,261	343
さつきが丘	29,744	11,543	41,287	343
長作	13,394	7,116	20,510	343
朝日ヶ丘	37,195	14,830	52,025	343
千草台	22,267	8,460	30,727	343
草野	23,222	13,934	37,156	343
山王	17,475	8,376	25,851	343
都賀	21,271	26,478	47,749	343
緑が丘	29,859	19,030	48,889	343
更科	5,796	4,064	9,860	343
大宮	15,953	6,117	22,070	343
みつわ台	52,652	30,284	82,936	343
若松	16,924	14,385	31,309	343
桜木	23,947	22,813	46,760	343
誉田	25,246	21,038	46,284	343
越智	16,005	5,081	21,086	343
幕張西	48,680	39,964	88,644	343
磯辺	21,093	13,617	34,710	343
幸町	39,624	21,311	60,935	343
合計	581,037	363,765	944,802	

■ 図 書 館

1 図書館の概要

図書館は昭和 47 年の北部図書館（現稲毛図書館）の開館に始まり、現在、中央図書館を中核とし、地区図書館 6 館、分館 7 館及び公民館図書室 21 室を設置し、移動図書館（ステーション数 27）と併せて市内全域に図書館サービスを行っている。

〈図書館の特色〉

- ① だれもが、いつでも、どこでも気軽に利用できるように市内に 14 の図書館と 21 の公民館図書室を設置し、全てをオンラインで結び、貸出・返却等の業務のほか、資料情報の提供も行っている。
また、市内の図書館間（公民館図書室を含む）にブックメールカーを週 6 日運行し、市内図書館の所蔵資料の共有化と有効利用を図り、市民への迅速な資料の提供に努めている。
- ② インターネットによる所蔵資料の蔵書検索サービス等を行い、幅広い情報提供に努めるとともに、平成 19 年 4 月よりインターネットを通じた予約サービスを開始した。
- ③ 市民の高度なレファレンスに応えるため、中央図書館を核として調査・研究機能の充実に努めている。平成 19 年 4 月よりインターネットによるレファレンスサービスを開始した。
- ④ 市民の多岐多様なニーズに応えるため、中央図書館を核として、それぞれの図書館の機能、役割に沿った資料の体系的な収集、保存を行っている。
- ⑤ 図書館の利用に障害のある方へのサービスとして、対面音訳、自宅配本や郵送貸出等のサービスの充実に努めている。
- ⑥ 平成 16 年 3 月に「千葉市子ども読書活動推進計画」を策定し、また平成 23 年 3 月には「千葉市子ども読書活動推進計画（第 2 次）」を新たに策定し、より一層の子どもの読書活動の推進を図っている。
- ⑦ 平成 22 年 3 月に「千葉市図書館サービスプラン 2010～きて、みて、発見！身近で頼れるみんなの図書館」を策定し、図書館サービスの充実に努めている。
- ⑧ 平成 26 年 3 月に「千葉市読書環境整備計画」を策定し、サービス拠点の整備、ICT の利活用、既存図書館の機能更新等、整備の方向性を示した。
- ⑨ 郷土資料のデジタル化事業により、平成 24 年度に広報映画など 118 本の映像資料をデジタル化し、平成 25 年度は、市民フォトちば全 150 冊と写真資料約 3 万枚をデジタル化した。また、平成 26 年 3 月には、映像資料（50 点）の貸出、図書館ホームページでの写真資料（100 点）の公開を開始した。

2 図書館資料の整備状況(平成 25 年度)

館 名	図 書			視 聴 覚 資 料					雑誌	新聞	紙芝居
	一 般	児 童	合 計	CD	カセット	ビデオ	DVD	マイカム			
	冊	冊	冊	点	点	点	点	点	誌	紙	点
中央図書館	758,891	140,461	899,352	7,852	355	3,406	2,780	1,228	759	117	1,028
移動図書館	15,129	12,785	27,914	—	—	—	—	—	7	—	—
団体貸出	9,682	52,556	62,238	—	—	—	—	—	—	—	—
計	783,702	205,802	989,504	7,852	355	3,406	2,780	1,228	766	117	1,028
みやこ図書館	108,805	30,874	139,679	1,902	801	49	17	—	114	10	801
白旗分館	53,298	18,923	72,221	—	—	—	1	—	58	6	494
計	162,103	49,797	211,900	1,902	801	49	18	0	172	16	1,295
花見川図書館	111,145	27,440	138,585	2,163	3	66	18	—	145	9	606
花見川団地分館	44,251	16,607	60,858	—	—	—	1	—	63	5	153
計	155,396	44,047	199,443	2,163	3	66	19	0	208	14	759
稲毛図書館	126,557	33,012	159,569	2,496	445	66	17	0	139	10	306
若葉図書館	93,380	25,969	119,349	2,046	283	51	12	—	118	11	373
西都賀分館	52,383	18,991	71,374	—	—	—	1	—	55	6	163
泉分館	31,430	8,741	40,171	—	—	2	3	—	45	5	379
計	177,193	53,701	230,894	2,046	283	53	16	0	218	22	915
緑図書館	119,646	34,109	153,755	2,820	187	49	9	—	188	12	565
あすみが丘分館	50,461	19,145	69,606	—	—	3	2	—	66	9	582
土気図書室	16,497	11,929	28,426	—	—	—	—	—	14	—	204
計	186,604	65,183	251,787	2,820	187	52	11	0	268	21	1,351
美浜図書館	84,372	25,478	109,850	3,773	—	12	7	—	110	10	670
打瀬分館	48,713	18,488	67,201	—	—	—	1	—	91	10	463
計	133,085	43,966	177,051	3,773	0	12	8	0	201	20	1,133
合 計	1,724,640	495,508	2,220,148	23,052	2,074	3,704	2,869	1,228	1,972	220	6,787

3 図書・視聴覚資料の貸出状況、開館日数(平成 25 年度)

館名	図書			視聴覚資料				開館日数
	一般	児童	合計	C D	カセット	ビデオ	DVD	
中央図書館	冊 801,983	冊 309,220	冊 1,111,203	点 62,836	点 390	点 7,634	点 33,414	日 291
移動図書館	36,799	24,649	61,448	—	—	—	—	234
団体貸出	20	23,996	24,016	—	—	—	—	173
計	838,802	357,865	1,196,667	62,836	390	7,634	33,414	
みやこ図書館	137,257	56,381	193,638	6,924	335	98	562	281
白旗分館	114,908	64,364	179,272	3,840	34	170	754	281
計	252,165	120,745	372,910	10,764	369	268	1,316	
花見川図書館	103,676	33,259	136,935	6,504	40	22	607	281
花見川団地分館	99,520	24,478	123,998	2,359	8	46	792	281
計	203,196	57,737	260,933	8,863	48	68	1,399	
稲毛図書館	241,803	122,469	364,272	15,529	423	86	1,152	281
若葉図書館	135,634	43,713	179,347	11,859	103	114	674	281
西都賀分館	83,083	35,635	118,718	2,638	4	91	519	281
泉分館	30,589	11,029	41,618	406	4	24	123	281
計	249,306	90,377	339,683	14,903	111	229	1,316	
緑図書館	248,708	141,395	390,103	14,899	211	139	1,147	281
あすみが丘分館	121,243	54,190	175,433	2,370	13	135	925	281
土気図書室	8,378	5,378	13,756	247	63	9	83	144
計	378,329	200,963	579,292	17,516	287	283	2,155	
美浜図書館	336,638	115,422	452,060	22,260	38	165	2,058	281
打瀬分館	214,237	108,787	323,024	4,887	19	95	1,023	281
計	550,875	224,209	775,084	27,147	57	260	3,081	
合計	2,714,476	1,174,365	3,888,841	157,558	1,685	8,828	43,833	

4 千葉市図書館情報ネットワーク協議会

千葉市図書館情報ネットワーク協議会は、市内の公立図書館、大学図書館、研究機関等の図書室などが、館種を越えた相互協力を通じて、情報提供の推進と図書館サービスの向上を図ることを目的として平成6年1月に設立された。

平成25年度の加盟館は26館となっている。

総会、理事会、年3回の研修会及び機関紙の発行等の活動を行っている。

■文化財

郷土の歴史・文化への理解を深め、個性豊かな地域文化をはぐくむために、文化財の保存と活用の施策を進める。

《文化財の調査研究》

- 文化財の実態把握と基礎調査の推進
- 文化財台帳の整備

《文化財の保護》

- 主要な文化財の指定・登録
- 文化財の保全と管理の充実
- 埋蔵文化財保護のための助成と指導
- 史跡の公有化と環境整備の推進
- 文化財保護体制の強化

《文化財の公開と活用》

- 資料の公開・展示・収集・保管の充実、普及活動の拡充
 - ・埋蔵文化財調査センター …… 埋蔵文化財
 - ・加曽利貝塚博物館 …… 縄文貝塚資料
 - ・郷土博物館 …… 歴史・民俗・美術工芸

1 文化財の保護と周知

市内に所在する史跡や建造物などの文化財について、関係諸機関等と協力して保護と周知に努め、郷土の文化財に対する市民の理解と愛護の心を培い、郷土意識の高揚を図る。

また、関係部局・機関との連携のもとに、市域に所在する埋蔵文化財が不法に破壊されたり、ゴミを投棄されたりすることのないよう保護に努める。

2 文化財の管理

○指定文化財の管理

千葉教会教会堂等の指定文化財を現状の姿で永く後世に伝えるために、その実態を把握し、管理及び保存・整備についての助成を行うとともに、適切な指導を行う。

○史跡等の管理

月ノ木貝塚等の公有化して保存されている遺跡について、雑草の除去や不法投棄ゴミの撤去等を行い、景観および安全を保持するとともに、将来の整備・活用に向けて良好に保全する。

3 史跡等の保存整備

江戸時代前期の将軍家ゆかりの「千葉御茶屋御殿跡」の保存整備を図る。

4 加曽利貝塚特別史跡指定に向けた取り組み

国指定史跡加曽利貝塚について、きわめて歴史的価値の高い遺跡であることから特別史跡の指定に向けた取り組みを行っている。平成 24 年度から 3 年間で、これまでの調査・研究の成果をまとめるとともに過去の出土資料を再度、整理・分析し、平成 27 年度に加曽利貝塚の全体像を示す総括的な報告書の刊行を予定している。

5 埋蔵文化財の保護と事前協議

開発事業に先立って、埋蔵文化財保護のために事業者と綿密に事前協議を行い、開発事業と埋蔵文化財の円滑な調整を図る。

- (1) 埋蔵文化財の所在の協議依頼 33 件
 (内訳) 埋蔵文化財有り 23 件
 埋蔵文化財無し 10 件

(2) 埋蔵文化財発掘の届出等

発掘調査の届出・報告 7 件

調査主体者	確認調査	確認・本調査	本調査	計
公益財団法人千葉市教育振興財団	0	0	1	1
生涯学習振興課文化財保護室	1	0	1	2
千葉市埋蔵文化財調査センター	3	0	1	4
合計	4	0	3	7

土木工事等の届出・通知 96 件

届出・通知者	発掘調査	工事立会	慎重工事	計
民間	3	21	71	95
公共	1	0	0	1
合計	4	21	71	96

6 郷土芸能保護事業の充実

(1) 郷土芸能後継者養成事業

郷土芸能保存協会加盟の団体 (12 団体) による通年で実施している神楽・囃子・獅子舞等の後継者養成事業に補助金を交付し、郷土芸能の保存・振興を図っている。

(2) 郷土芸能用具補修事業

郷土芸能で使用している装束・面・太鼓等の用具の補修費の一部を助成し、貴重な用具を後世に伝えている。

千葉市郷土芸能保存協会加盟団体

郷土芸能名	保存団体名	継承地	郷土芸能名	保存団体名	継承地
浅間神社神楽	稲毛浅間神社神楽連	稲毛	大六天神社囃子	貝塚大六天神社囃子連	貝塚町
三代王神社神楽	三代王神社神楽連(休会中)	武石町	浜野まつり囃子	浜野まつり囃子保存会	浜野町
作草部神社神楽	作草部神社神楽連	作草部	矢作囃子	矢作囃子保存会	矢作町
登戸の神楽囃子	登渡神社登戸囃子連	登戸	諏訪神社囃子	都町諏訪神社囃子会	都町
子安神社神楽	畑町子安神社神楽連	畑町	検見川神社神楽	検見川神社神楽囃子連	検見川町
千葉神社神楽	千葉神社神楽連	院内	大宮神社囃子	大宮神社下長囃子会	大宮町
八劔神社神楽	八劔神社神楽連	南生実町			

■埋蔵文化財調査センター

発掘調査によって収集された多くの出土品や記録物の適切な保存と活用、埋蔵文化財の調査研究等を推進している。
 なお、発掘調査・文化財普及事業の一部については、公益財団法人千葉市教育振興財団が実施している。
 市内各所の開発などに伴う埋蔵文化財・発掘調査による出土品及び図面・写真等の記録はセンターに納められ、保管される。保管資料については修復し台帳に登録して、教育・普及活動、市民の学習活動に活用できるよう保管体制の整備が進められている。

1 収蔵保管

○ 新収蔵資料

遺跡名	場 所	時代・種別	備 考
米之内遺跡	花見川区犢橋町	縄文・古墳・奈良・平安、集落跡	縄文土器、土師器、須恵器
生実城跡	中央区生実町	縄文・古墳・奈良・平安・中近世、集落跡・城館跡	縄文土器

2 文化財普及

○常設展示（館内）

埋蔵文化財の保護と活用、センターの業務内容についてパネルによって解説するとともに、千葉市の原始・古代から歴史時代に至る移り変わりを、これまでの発掘調査で発見された遺構や出土遺物、複製品・模型・解説パネルなどで、よりわかりやすく、視覚的に学習できるようにしている。

○速報展示（館内）

発掘調査等で発見された遺物・遺構の中で、歴史的価値の高いもの・稀少なものの・話題性に富むものなどを速やかに展示し、市民の学習に供するとともに、広く一般に公開する。

○土器復元体験コーナー（館内）

展示ロビー前室において複製の縄文土器の破片を接合して土器を復元する体験ができる。

○埋蔵文化財ロビー巡回展

埋蔵文化財を通して千葉市の歴史を理解してもらうため、収蔵している埋蔵文化財を市内の各施設のロビー等で期間を決めて展示・公開している。

平成25年度は、『千葉市の土偶』と題し、平成25年11月13日から平成26年2月23日にかけて、美浜図書館打瀬分館、ギャラリー・いなげ、埋蔵文化財調査センター、中央図書館、生涯学習センターの5施設で出土品やパネル等の展示を行った。

また、開催期間中に講座を生涯学習センターで3回実施した。

○ミニ企画展

各学校及び公共施設等の依頼により各施設などで、パネル・埋蔵文化財等を展示・公開し千葉市の歴史をわかりやすく説明する。

○出前授業

主に歴史教育の一環として小学校を中心に、滑石を使用した勾玉作り、火起こし、組紐作りや本物の土器・石器等に触れる体験を行うとともに、画像データなどを活用して埋蔵文化財の調査方法や周辺の遺跡、容器の歴史に関する講座を実施している。

○講師派遣

生涯学習センター・公民館・博物館等の施設での事業やその他各種団体による講演会等に講師を派遣している。

○資料貸出

小学校を対象に古墳時代の土器セット（甕・甗・杯など10点）の貸出を行っている。

○千葉市遺跡発表会

発掘調査、整理作業を実施した遺跡についての発表・展示と講演を行っている。

3 埋蔵文化財調査

市内で現在周知されている遺跡は、1,336か所である。開発事業に先立ち、事業者の協力を得て、発掘調査を行い、遺物の収集・記録による保存を行っており、調査によって出土した遺物や記録類については整理をし、報告書として刊行している。

埋蔵文化財調査センターでは、加曽利貝塚の特別史跡指定に向けた取り組みとして、平成24年度からの3年間でこれまでの調査・研究の成果をまとめるとともに過去の発掘調査での出土資料を再整理・分析し、平成27年度に報告書刊行を予定している。平成25年度の公共事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査は、5事業8遺跡について行った。

また、公益財団法人千葉市教育振興財団では、民間開発に伴う発掘調査及び市委託事業を3事業4遺跡について行っている。

この他に民間開発に伴う1遺跡の発掘調査・整理・報告書刊行を行った。

なお、平成26年度の公共事業は、5事業を予定している。

○発掘調査（公共事業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
へたの台貝塚	若葉区仁戸名町	247 m ² （確認調査）	縄、古、奈・平 集落跡 貝塚
生実城跡	中央区生実町	72 m ² （確認調査）	古、奈・平、中、近 集落跡 城館跡
木戸作遺跡	若葉区多部田町	4,100 m ² （本調査）	縄、弥、古、奈・平 集落跡 古墳、塚
米之内遺跡	花見川区犢橋町	420 m ² （確認調査）	縄、弥、古 集落跡
生実城跡	中央区生実町	55 m ² （確認調査）	古、奈・平、中、近 集落跡 城館跡
内野古墳群	若葉区多部田町	20 m ² （確認調査）	古 古墳

○整理（公共事業）

遺跡名	場所	調査年度	備考
餅ヶ崎遺跡	若葉区源町	昭和50～59年度	旧、縄、弥、古、平、中世 集落跡
加曽利貝塚	若葉区桜木	昭和37～平成2年度	縄、古 集落跡 貝塚
奥房台遺跡	緑区あすみが丘東	平成9～12年度	縄、古、奈、平 集落跡 墓域
五十石西遺跡	緑区あすみが丘東	平成10～11年度	縄、奈、平 集落跡 墓域

○発掘調査（民間事業）

遺跡名	場所	発掘面積	備考
米之内遺跡	花見川区犢橋町	260 m ² （本調査）	縄、弥、古 集落跡
大北遺跡	中央区宮崎町	1,352.45 m ² （本調査）	古、奈、平 集落跡

○整理（民間事業）

遺跡名	場所	調査年度	備考
大膳野南貝塚	緑区おゆみ野中央	平成21～23年度	旧、縄、弥、古、平、中世 集落跡
大北遺跡	中央区宮崎町	平成25年度	古、奈、平 集落跡

※旧＝旧石器時代、縄＝縄文時代、弥＝弥生時代、古＝古墳時代、奈＝奈良時代、平＝平安時代、中＝中世、近＝近世

■千葉市の文化財一覧

指定・登録文化財件数

区分	有形文化財							無形文化財	民俗文化財		記念物			伝建造物の群	計	登録文化財	計
	建造物	彫刻	工芸品	絵画	書籍跡等	考古	その他		有形	無形	史跡	名勝	天記念物				
国			1								5		2		8	5	5
県	3	3	4	1	2	2		1		2	6		3		27		
市(指定)	6	16	3	1	1	7	1			1	12	1			49		
市(地域)	0				2					4	2				8		
計	9	19	8	2	5	9	1	1		7	25	1	5		92	5	5

国指定文化財

指定年度	文化財名	所有者	所在地
昭和30年度	刀(無銘吉岡一文字)	個人	
昭和45年度	加曾利貝塚	千葉市他	若葉区桜木8-33他
昭和52年度	月ノ木貝塚	千葉市他	中央区仁戸名町299-1他
昭和53年度	荒屋敷貝塚	千葉市他	若葉区貝塚町726-1他
昭和56年度	犢橋貝塚	千葉市	花見川区さつきが丘1-18
昭和62年度	タンチョウ	千葉市	若葉区源町280(動物公園内)
昭和63年度	オジロワシ	千葉市	若葉区源町280(動物公園内)
平成18年度	花輪貝塚	法人	若葉区加曾利町1041-1他

国登録文化財

文化財名	種類	所有者・管理者	所在地	登録年月日
千葉市民ギャラリー・いなげ(旧神谷伝兵衛稲毛別荘)	有形文化財(建造物)	千葉市	稲毛区稲毛1-8-35	平成9年5月29日
千葉トヨペット本社(旧勸業銀行本店)	有形文化財(建造物)	千葉トヨペット株式会社	美浜区稲毛海岸4-5-1	平成9年7月30日
千葉県水道局千葉高架水槽	有形文化財(建造物)	千葉県水道局	中央区矢作町670	平成19年8月13日
大巖寺本堂	有形文化財(建造物)	大巖寺	中央区大巖寺町180-1	平成23年7月25日
大巖寺書院	有形文化財(建造物)	大巖寺	中央区大巖寺町180-1	平成23年7月25日
指定年度	文化財名	所有者	所在地	
昭和10年度	千葉寺ノ公孫樹	千葉寺	中央区千葉寺町161	
昭和18年度	戸塚派楊心流流祖・二代墓	胤重寺	中央区市場町10-11	
昭和28年度	検見川の大賀蓮	東京大学緑地植物実験所	花見川区畑町1051	
昭和29年度	青木昆陽甘藷試作地	千葉市	花見川区幕張町4-594-1	
昭和30年度	半円方格帯神獸鏡	個人		
昭和35年度	長谷部貝塚	袖ヶ浦カンツリークラブ	緑区平山町1204外	
昭和37年度	浅間神社の神楽	浅間神社神楽連	稲毛区稲毛1-15	
昭和43年度	房総数学文庫	千葉県立中央博物館	中央区青葉町955-2	
昭和45年度	木造十一面観音立像	天福寺	花見川区花島町60	
昭和46年度	大覚寺山古墳	千葉市	中央区生実町1861-1外	
昭和49年度	梵鐘(宝徳元年在銘)	長徳寺	緑区富岡町209	
昭和50年度	千葉教会教会堂	日本キリスト教団千葉教会	中央区市場町9-20	
昭和52年度	旧四関家住宅	千葉市	若葉区御殿町2538-11外	
昭和53年度	荻生道遺跡	個人	緑区小食土町747外(昭和の森公園内)	
昭和54年度	東寺山貝塚	千葉市	若葉区みつわ台1-18	
昭和57年度	覚性御房御返事	立正安国会	中央区長洲1-33-3	
〃	鏝口(延文6年在銘)	本城寺	若葉区中野町699-1	
昭和59年度	木造伝七仏薬師坐像	東光院	緑区平山町271	
〃	木造薬師如来坐像	長徳寺	緑区富岡町209	
昭和60年度	金銅透彫六角釣燈籠	栄福寺	若葉区大宮町3869	
昭和63年度	旧鉄道聯隊材料廠煉瓦建築	千葉経済学園	稲毛区轟町3-59-6	
平成5年度	紙本著色千葉妙見大縁起絵巻	栄福寺	若葉区大宮町3869	
平成15年度	千葉寺経塚出土資料(一括)	千葉県(県立千葉高等学校)	中央区葛城1-5-2	
〃	下総三山の七年祭り	七年まつり保存会	千葉市・船橋市・八千代市・習志野市	
平成19年度	陶芸鉄絵銅彩	神谷紀雄(保持者)		
〃	袖ヶ浦市吉野田の清川層産出の脊椎動物化石	千葉県立中央博物館	中央区若葉町955-2	
平成20年度	浅間山古墳石室出土遺物	〃	〃	

市指定文化財

指定年度	文化財名	所有者	所在地
昭和34年度	猪鼻場跡(含七天王塚)	千葉市・千葉大学	中央区亥鼻1-24外
〃	千葉神社	千葉神社	中央区院内1-16-1
〃	千葉寺境内	千葉寺	中央区千葉寺町161
〃	千葉氏累代の墓碑	大日寺	稲毛区轟町2-1-27
〃	七廻塚古墳出土品(一括)	千葉市教育委員会	中央区南生実町210(千葉市埋蔵文化財調査センター)
〃	武石の板碑	真蔵院	花見川区武石町1-1413
昭和35年度	大日如来坐像	宝幢寺	花見川区幕張町2-1003
〃	阿弥陀如来立像	宝幢寺	〃
〃	荒久古墳	千葉県	中央区青葉町959(青葉の森公園内)
〃	稲毛の松林	千葉市・浅間神社	稲毛区稲毛1-10-16外
昭和36年度	薬師如来像	等覚寺	若葉区高品町478
〃	月光菩薩像	等覚寺	〃
〃	公立千葉病院跡	千葉大学医学部	中央区中央4丁目
〃	共立病院跡	千葉大学医学部	中央区院内2-158(院内公園内)
昭和37年度	神楽・神楽書	八剣神社神楽連	中央区南生実町885
昭和38年度	両界曼陀羅(胎蔵界、金剛界)	金光院	若葉区金親町959
昭和40年度	五輪塔	来迎寺	稲毛区轟町1-7-20
〃	梵鐘(康永3年在銘)	千葉市教育委員会	中央区亥鼻1-6-1(千葉市立郷土博物館)
昭和42年度	森川家累代の墓碑	重俊院	中央区生実町1156
〃	五日堂の五輪塔	本満寺	緑区誉田町1-139
〃	伝千葉宗胤五輪塔	宗胤寺	中央区弁天4-7-23
〃	小壁嵌板彫刻	登渡神社	中央区登戸町3-3-8
〃	善光寺式観世音立像	東光院	緑区平山町278
〃	銅板押出阿弥陀三尊像	東光院	〃
〃	怨閑塚	個人	緑区誉田町2-11-3
〃	不受不施派関係古文書	本行寺	中央区浜野町1252
昭和49年度	千眼神社の鰐口(天文13年在銘)	天満宮	中央区亥鼻1-6-1(千葉市立郷土博物館)
〃	長沼の駒形大仏	長沼町内会	稲毛区長沼町(長沼駒形観音堂境内)
昭和56年度	千葉山	金蔵院	稲毛区園生町444-1外
〃	滑橋貝塚	個人	若葉区小倉町1014外
昭和58年度	民間航空資料	千葉市・登渡神社	美浜区高浜7-2-1(稲毛民間航空記念館)
昭和62年度	木造妙見菩薩立像	栄福寺	若葉区大宮町3869
〃	ジャジャシキの石造五輪塔	個人	緑区越智町171
平成6年度	旧生浜町役場庁舎	千葉市	中央区浜野町1290-3
平成7年度	旧川崎銀行千葉支店本館	千葉市	中央区中央3-10-8
平成11年度	木造天部形立像	東光院	緑区平山町278
〃	木造阿弥陀如来坐像	福寿院	中央区川戸町694
〃	木造勢至菩薩立像	泉蔵寺	緑区有吉町1-7-20
〃	木造釈迦如来坐像	仁守寺	中央区仁戸名町194
平成12年度	木造阿弥陀如来立像	来迎寺	稲毛区轟町1-7-20
〃	木造不動明王頭部	光明寺	中央区中央4-5-6
〃	銅造千手観音菩薩坐像	胤重寺	中央区市場町10-11
〃	木造阿弥陀如来立像	大覚寺	中央区生実町1783
平成13年度	古瀬戸灰釉四耳壺	千葉市教育委員会	中央区亥鼻1-6-1(千葉市立郷土博物館)
〃	常滑長頸壺	千葉市教育委員会	中央区亥鼻1-6-1(千葉市立郷土博物館)
平成16年度	千葉御茶屋御殿跡	千葉市	若葉区御殿町2549
平成23年度	内野第1遺跡出土人面付土版	千葉市教育委員会	中央区南生実町210(千葉市埋蔵文化財調査センター)
平成24年度	五十石遺跡出土把手付中空円面硯附盤1点	千葉市教育委員会	中央区南生実町210(千葉市埋蔵文化財調査センター)
平成25年度	中鹿子第2遺跡出土土偶	千葉市教育委員会	中央区南生実町210(千葉市埋蔵文化財調査センター)

市地域文化財

指定年度	文化財名	所有者・保持者	所在地
平成 20 年度	平川町内会文書	千葉市緑区平川町内会	中央区亥鼻 1-6-1
〃	登戸の神楽囃子	登渡神社登戸囃子連	中央区登戸 3-3-8
平成 21 年度	遠近庵三市の追悼碑	宝蔵院	花見川区検見川町 1-5
〃	「開有富」の開墾碑	春日神社	花見川区作新台 5-14
〃	寒川神社の御浜下り	寒川神社氏子青年会	中央区寒川町 1-123
平成 22 年度	稲荷町有文書	稲荷神社	中央区稲荷町 2-8-30
〃	三代王神社の神楽	三代王神社神楽連	花見川区武石町 1-4
平成 25 年度	検見川神社の神楽・祭囃子	検見川神社神楽囃子連	花見川区検見川町 1 - 1

■加曾利貝塚博物館

1 加曾利貝塚

国内に 2,300 か所以上あるといわれる縄文時代の貝塚の中で、全長が 300m を超える最大級の規模を誇る貝塚として知られる。学術的な価値も高く、明治時代から著名な人類学者・考古学者によって発掘され、縄文時代の研究に欠くことのできない資料を数多く提供してきた。

現在、縄文時代中期を主体とする北貝塚、後期を主とする南貝塚とその周辺を含む約 13.4 万㎡が国の史跡に指定され、貝塚の保護を図るとともに、縄文時代の文化や暮らしに親しめる公園として公開・活用されている。公園内は縄文時代の植生に近い環境が復原・保全され、落葉広葉樹林を主とした緑が広がる。また、希少な動植物も生息しており、環境教育などへの活用も期待されている。

平成 24 年度からは加曾利貝塚の価値を高め、その重要性を広く知ってもらうため、特別史跡指定を目指した取り組みを進めている。



▲空からみた加曾利貝塚

2 博物館の特色

貝塚そのものを展示対象とする「野外博物館」を目指し、昭和 41 年に開館した。加曾利貝塚の出土資料を中心とした館内展示と合わせ、貝塚の内部を常に観覧できるように設置された野外施設や復原集落を見学することで、貝塚や縄文時代の暮らしや文化について体感的に学ぶことができる。

平成 15 年度にはボランティアの育成・活用を開始し、見学ガイドや体験活動の充実など、来館者が縄文時代について興味深く学ぶための支援を行っている。

3 野外施設の整備

博物館の設置と合わせて整備が進められた北貝塚では、発掘した住居跡や貝塚の断面をいつでも見学できる観覧施設が昭和 43 年に整備された。一方、南貝塚では、昭和 63 年度から遊歩道や説明板、復原集落などが整備されるとともに、新たに貝塚の断面を観覧できる施設が設置された。このため現在では、北・南両貝塚の時代の異なる貝層断面を比較して見学できるようになった。

北貝塚の住居跡群の観覧施設では、露出している貝層断面や遺構面の劣化が進んでいたが、新たな薬剤による保存処理やレーザークリーニングによる実験が行われ、現在は発掘当初に近い状態で見学できる。また、復原集落において、平成 19 年度と平成 23 年度に復原住居の建替えを行うなど、来館者が縄文時代の暮らしや文化を想像しながら見学できる環境の整備に努めている。

4 館内の展示

常設展 テーマ「東京湾沿岸における縄文時代の貝塚文化」－貝塚を残したむらびとたち－

展示品目一覧（常設展）

品名 区分	人工遺物						自然遺物					標本				その他		レプリカ				合計
	土器	石器	骨角器	貝製品	土製品	石製品	獣骨	魚骨	貝類	植物	糞石	骨格標本	剥製・ケモノ	剥製・魚	貝	岩石	家犬骨	貝層断面	土器	丸木舟	石棒	
加曾利貝塚出土品	59	108	67	26	95	18	32	84	69	1	—	—	—	—	—	1	—	2	—	—	1	563
他の遺跡出土品	9	44	41	9	17	10	112	126	101	26	3	—	—	—	—	—	—	1	—	1	1	502
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	14	12	141	32	—	—	—	—	—	204
計	68	152	108	35	112	28	144	210	170	27	3	5	14	12	141	32	1	1	2	1	1	2,269

5 事業の概要

平成 26 年度行事予定

	行事	期間・期日	募集人員	内容ほか
展 示	企画展	平成 26 年 6 月 1 日(日) ～ 7 月 31 日(木)	自由	「半世紀のあゆみー新たな博物館に向けてー」をテーマに加曾利貝塚の発掘や、調査研究の歴史や成果を振り返る。
	第 37 回 縄文土器作品展	平成 27 年 3 月 17 日(火) ～ 3 月 29 日(日)	自由	加曾利貝塚土器づくり同好会との共催事業。同好会の一年の活動やその成果を作品とともに展示する。
教 育	土器づくりの会 (一般対象)	平成 26 年 4 月 13 日・20 日・27 日・ 5 月 18 日(各日曜日) 平成 26 年 9 月 14 日・21 日・28 日・ 10 月 19 日(各日曜日)	16 人 16 人	縄文土器の製作を通して当時の生活や文化の一端を体感する。生活用具としての土器づくりを目指す。
	加曾利貝塚縄文ひろば ー夏休み縄文体験ー	平成 26 年 7 月 20 日～8 月 31 日の間 の各金・土・日曜日 (8 月 15 日・16 日・17 日は除く)	自由	縄文時代の火おこしやアングイン編みなどを体験・学習できる。
普 及	小学生 土器づくりの会 (小学 5・6 年生)	平成 26 年 7 月 27 日・8 月 3 日・24 日 (各日曜日)	20 人	博物館の研究成果をもとに縄文土器を製作する体験学習。楽しく縄文土器を作り上げる。
	縄文ムラまつり	平成 26 年 11 月 8 日(土)・9 日(日)	自由	縄文時代の火おこしなどが体験できるほか、土器づくり同好会による土器づくりの実演を行う。
調 査 研 究	自主研究 委託研究	<ul style="list-style-type: none"> ・東京湾岸における貝塚文化の研究 ・縄文土器の製作技術や用途の研究 ・加曾利貝塚出土獣骨の自然科学分析 東京大学総合研究博物館 		
出 版	・貝塚博物館紀要第 41 号 発行部数 800 部 平成 26 年 6 月発行予定			

6 博物館の整備

博物館は昭和 41 年の開館からまもなく半世紀を迎える。施設の老朽化が進んでおり、来館者の安全を適切に確保するため、耐震補強や博物館設備の改修などを進める。

平成 25 年度は、博物館本館耐震補強実施設計を行ったほか、園内利用者の利便性向上のため、園内外に案内標識、公園入口には総合案内看板を設置した。

■郷土博物館

中世の関東の豪族であった千葉氏の本拠地・千葉城（猪鼻城）とその城下町は、千葉常重が平安時代末期に市内に本拠地を移して以来、千葉氏の拠点として栄え、千葉市発展の基礎となった。

なかでも、常重の子常胤は源頼朝の挙兵に参加して大功があり、千葉氏は鎌倉幕府屈指の武士団に成長した。城を中心とする城下町も当時は鎌倉に次ぐ都市であったといわれている。

この城跡に、近世の小田原城を参考にして建てられた白亜の天守閣造りの郷土博物館は、歴史・民俗資料の展示を行っており、文化施設として市民に親しまれている。

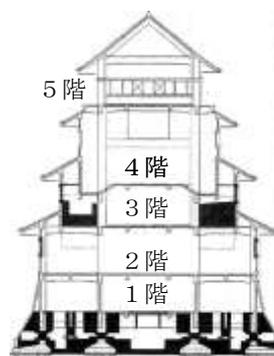
改修工事を行った4階は、平成22年4月に「近現代の千葉」の展示室としてオープンした。



▲郷土博物館

1 施設及び展示内容

- 1階 原始・古代から現代までの歴史年表
千葉市の歴史のあれこれを紹介する導入展示のコーナー
- 2階 千葉市の歴史・民俗に関する展示
- 3階 千葉氏の興亡と妙見信仰
- 4階 近現代の千葉市
- 5階 展望室（展示室）



2 入館状況（平成25年度）

年度	開館 日数	大人		小・中学生		観覧料 免除者	合計
		個人	団体	個人	団体		
25	298	18,615	1,140	2,808	400	7,206	30,169

3 展示事業（平成26年度）

事業名	期日等	内容・目的等
特別展「江戸の教養、近代の教養」(仮)	平成26年11月～ 平成27年1月(予定)	郷土博物館所蔵の近世板本を中心に、教科書等の古い印刷物を展示・解説する。
企画展「江戸時代の千葉」(仮)	平成26年8月26日(火)～ 11月16日(日)	江戸時代の千葉市域の様子について、絵図資料を中心に支配別に村々の状況を展示・解説する。

4 教育普及事業（平成26年度）

事業名	期日等	内容・目的等
歴史講座	平成26年12月（3回）	千葉市を中心とした歴史について解りやすく解説する。
ふるさと講座	平成27年3月（3回） うち1回はバス見学会	千葉の歴史や文化を理解するため、歴史・民俗についての講演と見学会を行う。
鎧やむかしの着物の着用体験	平成26年4月～27年3月 (10回) 毎月第2土曜日	中世の鎧や小袖、桂（いずれも複製）などの着用体験により、日本の歴史に親しむ。
夏休み小・中学生郷土史講座	平成26年8月（2回）	夏休み中に小・中学生とその保護者を対象に縄文時代の石器使用などの体験や鎧等の着用体験などで歴史に親しみ、千葉の歴史や文化への理解を深める。
鎧作り体験講座	平成26年7月（3回）	小学生に昔の鎧の複製をボール紙で作り、歴史理解とものづくりを体験する。
歴史散歩	平成26年10月	郷土博物館周辺の文化財の見学会を行い、千葉市の歴史や文化への理解を深める。

5 資料収集保管事業

展示・研究に必要な資料の収集・保管（平成 25 年度までの収集点数）

歴史	民俗	書籍	科学等	美術	合計
5,127 点	6,777 点	15,834 点	143 点	212 点	28,093 点

6 調査研究事業（平成 26 年度）

事業名	調査内容
千葉市民俗調査	高齢者からの聞きとり調査を中心にして、失われていく昔の生活の様子等に関する資料を収集する。
千葉市関係文書調査	千葉市の歴史にかかわる資料を調査する。

7 市史編さん事業（平成 26 年度）

事業名	事業内容	
史料調査収集事業	市内の歴史資料の調査・収集・整理	
市史等の刊行	『千葉いまむかし』28号の発行（千葉市史・市史史料編を補完する論文、史料紹介など）	
市史普及事業	対象・回数	事業内容
市史研究講座	市民・2回	千葉市史等をもとに市域内の歴史的事柄を解説する。テーマ：千葉市の歴史を学ぶ
初級古文書講座 （午前・午後）	市民 ・各6回	古文書の講読を通して江戸時代の郷土を理解する。 テーマ：江戸時代の村の古文書を読む
中級古文書講座	市民・6回	古文書の読解力・文章把握力を高める。

■千葉市科学館

千葉中央第六地区市街地再開発事業における公共公営施設のひとつとして、千葉市科学館が開館した。この科学館は、常設展示、プラネタリウム投影、ワークショップ、講座を通して、青少年の創造力の涵養、並びに市民文化の向上を目的に、千葉市の科学の拠点を目指し設置するもので、“参加体験型科学館”を目指し、幅広い年齢層に対応する施設を目指すものである。

1 施設の概要

- (1) 開館日 平成 19 年 10 月 20 日
- (2) 住 所 千葉市中央区中央 4-5-1
Qiball（きぼーる）内
- (3) 施設構成 常設展示室、企画展示室、
プラネタリウム室
- (4) 延床面積 約 13,000 m²（複合ビルの 7～10 階他）
- (5) 開館時間 9：00～19：00
（プラネタリウム最終投影は 19:00～）
- (6) 休 館 日 年末年始、施設の保守点検日
- (7) 駐 車 場 大型バス 4 台、自家用車は隣接駐車場を利用（有料）
- (8) 交 通 モノレール葭川公園下車徒歩 5 分



▲千葉市科学館（Qiball（きぼーる）7～10 階）

2 運営の特色

運営コンセプトに“人が主役”“来館者との体験の共有”の 2 つのキーワードを設定している。各展示エリアには、展示品に加えスタッフやボランティア等、人を介した探究の場を設けている。

また、利用者が実際に手を触れながら学べる展示物や展示内容をさらに深めることのできる情報端末を全展示エリアに配置している。

3 常設展示室の構成

8階より10階までの3フロアが常設展示室で、140の展示物とワークショップの場を設定している。

8階は“ワンダータウン”といい、光・音・錯視・数学等身の回りの不思議な科学を扱い、諸室として科学実験室・講義室を設けている。

9階は“テクノタウン”といい、電気・工学メディア・先端技術等技術とものづくりをテーマとしている。諸室としては、科学工作室がある。

10階は“ジオタウン”で、地球や宇宙、環境等を扱っており、探究実験室、JAXA コーナー、気象協会オンラインデータ等が設置されている。

4 プラネタリウム

Qiball（きぼーる）のシンボルマークである球体で、直径23mのドームに200の座席を配置し、投影機は光学式投影機とプロジェクターによる最新ハイブリッド型を採用している。星空の美しさ、特に天の川の精緻な描写、また星空の説明案内においてもデジタル技術が盛り込まれたものである。

生解説に全天周映像番組等を織り交ぜながら、幅広い年齢層に対応した番組を投影することとしている。

